



湊っ子だより

唐津市立湊小学校
令和8年6月19日(金)
第5号
文責 校長：山本 英俊

学校 HP こちら ↓



教育目標 豊かな心をもち 生き生きと自分の「よさ」を発揮できる 湊っ子の育成

唐津市教育の日 ～ご参加ありがとうございました

6月14日(日)は「唐津市教育の日」でした。通常の授業参観とは違い、たくさんの保護者やご家族のみなさん、そして地域の方々に来校していただき、子どもたちの学習や生活の様子を見てもらうことができました。ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。

今年度は、午前中に授業参観を2時間実施し、ふれあい道徳や算数、社会、家庭科などの授業がありました。どの教室でも落ち着いた雰囲気できっかりと学習に取り組むことができ、多くの方に見ていただいて嬉しそうにしている子どもたちの様子も見られました。

午後は、湊中PTA・湊小育友会合同での教育講演会が湊公民館で行われました。湊中全校生徒と湊小6年生、職員や保護者、地域の方の参加もありました。今回の講師は北稜高等学校の中野義文教頭先生で「言葉は生き物」というテーマでのお話でした。先生ご自身の実体験をもとにしながら、言葉の大切さや対話を通じた人とのつながりやその在り方について、思いや熱意のこもったお話をしていただき、有意義な時間となりました。



いちご狩り ～おいしきで 心もいっぱい

6月2日(火)に全校児童が2学年ずつに分かれて「いちご狩り」を体験しました。この活動は、地域で農業をされている本弓寿徳様のご厚意により今年も実施されたものです。

ご挨拶をした後、子どもたちは学年ごとにビニールハウスの中に入り、熟したいちごを見つけてはひと粒ひと粒を丁寧に摘み取り、家から持ってきた容器がいっぱいになるほど入れていきました。摘み取ったいちごを何粒かを食べることもでき「おいしい！おいしい！」と、笑顔がはじけていました。次の日の朝には、「家族で食べました」「ジャムも作ってもらいました」と嬉しそうに報告してくれました。湊小へのご厚意に心より感謝いたします。



読み語りスタート ～豊かな心を育む 絵本との出会い

6月4日(木)に今年度の「読み語り」が始まりました。この活動は、読み語りボランティア「TONAMI(となみ)」(代表：三宅めぐみ様)のグループの皆さんによって進められているもので、20年以上にわたって続けられているそうです。今年も月に1回くらいのペースで木曜日の朝の時間に、全学年の教室や下学年の教室で読み語りをしていただくように計画されています。

子どもたちも毎回とても楽しみにしているようです。絵本や人と触れ合うなかで豊かな心を育てていく有意義な時間にしていきたいと思います。(ボランティアの募集は継続中で、「見学や問合せ等は本校図書担当まで、お気軽にどうぞ～」とのことです。)



※【AED 設置場所】学校外での非常時でも使えるように、玄関ホールの外側(運動場側)に置いています。